

令和2年12月23日

学生の皆さんへ

山形県立保健医療大学

学長 前田邦彦

### 年末年始の休暇を前にして

今年1月に始まった国内での新型コロナウイルスの感染は、先月から急速に拡大し、国内の感染者数が20万人を超えましたが、未だ収束の気配がありません。幸い、本学においてはみなさん一人ひとりの感染予防の心がけと実践により、感染者が発生していない状況ではありますが、山形県内に目を向けますと、感染者累計が300人を超え、さらに、県内医療団体から「医療緊急事態宣言」が出されるなど、医療崩壊も危惧される事態となっております。

このような中、年末年始の休暇を迎えるに当たり、皆さんと皆さんの周りの方の健康と安全を保つために留意していただきたいことをあらためてお知らせします。

先に述べましたように、県内でも連日新たに感染した方が確認されていますが、感染した方が何か特別なことをしたわけではなく、皆さんと同じように普段どおりの生活をしている中でいつのまにか感染し、さらに身近な方にも感染が広がっています。この連鎖に巻き込まれないためには、皆さん自身が基本的な感染対策、①身体的距離の確保、②正しいマスクの着用、③手洗い、をさらに徹底し、自らを守っていただくことが最も重要です。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、自宅待機や遠隔授業、学園祭やサークル活動の自粛、移動の制限など、これまでとは全く異なる生活や行動を求められ、疲労やストレスを感じている方も多いことと思います。これから、クリスマスや忘年会、初詣、新年会など、例年ですと人が集まり、飲酒・会食をする機会が多くなる時期を迎え、色々な誘いやストレス発散の機会があるかと思えます。しかし、今、この時間にも、皆さんが志す、医療職に従事する多くの方々が、不幸にも感染してしまった方々の命を守り、健康を取り戻すために、昼夜奮闘していることについても思いを巡らせ、今年の年末年始は、飲酒・会食を最大限に控え、ゆっくりと静かに過ごしてみてもはいかがでしょうか。

年明け1月4日からは、早速授業が始まります。誰一人体調を崩すことなく、元気に大学に登校してきていただけることを期待し、教職員一同、皆さんをお待ちしています。